校長室から SEASON2　NO.29　R8.11.5

陸上競技部県高校駅伝　１１月１日大正ロマン館

（丹波篠山市）前スタート・県立篠山鳳鳴高校ゴールのコースで全国大会予選となる兵庫県高校駅伝が行われました。男子の1区は1年生石金選手。颯爽とスタートをしていき、1年生ながら落ち着いた走りで2区3年影山選手に5位でタスキをつなぎました。3区から5区までも3年生の小室選手、中村選手、岩本選手（区間3位の好走）が堅実な走りでつなぎ、6区2年山本選手、7区アンカー1年岡田選手（写真上段右）にタスキが渡った時も5位で、そのままゴールまで走り切り、5位入賞と近畿大会出場を決めました。おめでとうございます。今年は5000mを14分台で走る選手はいないものの、3km区間を含めバランスの良い配置ができ、総合力を発揮しての好成績でした。近畿大会でもさらにタイムを縮めて上位に食い込んでほしいと思います。頑張ってください。10分後にスタートした女子は、1区1年石川選手が素晴らしい走りを見せ、良いスタートを切ると3年辻選手、1年影山選手、3年村田選手とつなぎ、17位前後でアンカー5区1年明珍選手（写真下段右）へ。5km20分切りの素晴らしい走りで接戦を走りきり、15位でゴール。タイムも地区予選会よりも縮め、仕上がりの良さを見せてくれました。男女ともに納得の走りだったのではないでしょうか。前日の開会式を含め移動の多い中、うまく調整できました。1・2年生も多くメンバーに入っていますので、次年度以降も楽しみです。課題を持って練習に取り組み、さらに上を目指してください。お疲れ様でした。






春高バレー県予選決勝進出！　10月31日から始まった全国高等学校バレーボール選手権大会兵庫県予選。本校は県総体がベスト16であったため、シードはあるものの早くから強豪校と当たる可能性がありました。今回は、県総体2位の県立姫路工業高校と準々決勝で当たることとなりました。31日、1日の試合を順当に勝ち上がり、迎えた準々決勝。その姫路工業高校との対戦では、1セット目から本校が要所要所にポイントを決め、リードをしながらの試合展開。1セット目を19点、2セット目を20点で退けベスト4に。もう一つの試合がフルセットまでもつれたので休憩時間は長かったのですが、気持ちの持続が難しい状況でした。それでもアップから本校らしく元気に明るく良い雰囲気で試合開始を待ちます。応援席も保護者・ご家族・OBの皆さんが集まり、スタンドから見守る部員と一緒に盛り上げます。相手は尼崎双星高校です。試合開始と同時に本校が得点を積み重ねていきます。私は会議の都合で最後まで見ることができなかったのですが、1セット目を13点、2セット目を17点で振り切り決勝進出です。2年ぶりにこの舞台に戻ってきました。今大会ここまで失ったセットはなく、新人戦の時のように勝ち進んできました。決勝は11月8日県立総合体育館で14時から尼崎市立尼崎高校と対戦します。いよいよここまで来ましたので、決勝も神港らしく、元気よく明るいプレーで、観客と一体になって勝利を目指しましょう。全国への最後の関門、頑張ってください。







選挙に関する講演会　11月2日3年生対象の選挙に関する講演会があり、甲南大学、神戸市選挙管理委員会の皆




様のご協力で、市長選のロールプレーイングを実施するなど、
選挙に関する理解を深める機会を持ちました。投票できる年
齢となり、選挙の重みも理解できました。ありがとうございました。